

住み心地のいい家は
間取り図を見ればわかる

Reading a Plan of the House

幸運間取りチェックシート

住み心地の良い家を建てるには、まず、図面の良し悪しを判断できる力を身につけることです。建築の専門的なことがわからなくても、氣の流れが読めると、良い間取りもわかります。

琉球風水で、氣の流れを図面から読みとることができると、その家が住み心地が良いか、悪いかわかります。氣の流れとは目には見えないかもしれませんが、しかし、光や風、水の流れを想像して下さい。直射日光は眩しいですが、太陽と人の間に木が入ると、木漏れ日になり心地よくなりますよね。光の氣の流れが変わるからです。新しく建物が立てば、その土地の風の流れが変わります。川の水は、川の形に沿って流れていきます。

自然界の氣の流れとは、「氣」の周辺に存在するものの形によって作り出されています。自然界の法則に従い、周辺に存在するものの形から氣の流れを読み取るのが琉球風水です。家の中には、ドアや窓、壁や家具があり、私達は「住まいの形」の中で生活しています。形によって氣の流れが作られるので、間取り図から住まいの形を見れば、その家の氣の流れがわかるのです。

自然界と同じように、直射日光のような強い氣が当たると私たちは快適とは感じません。同じように、家の中に氣が強く当たるところがあれば、住み心地が悪いと感じます。住み始めてから「こんなはずじゃなかった」と後悔しないよう、家を建てる前に氣の流れを読み取る力をつけて下さい。風水の四神相応の考え方の軸があれば、あなたも氣の流れを読み取ることができます。

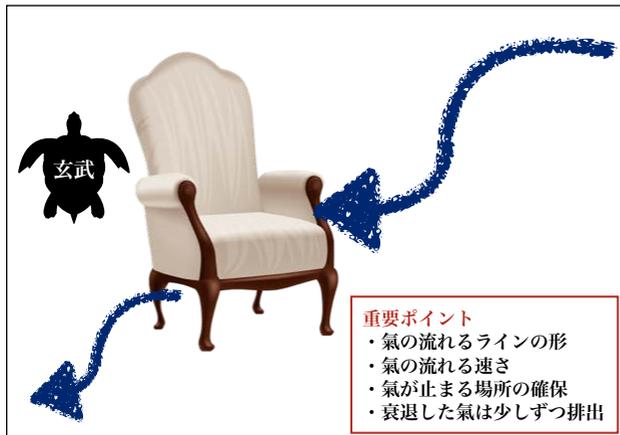


Happiness

氣の流れから得られる幸福感

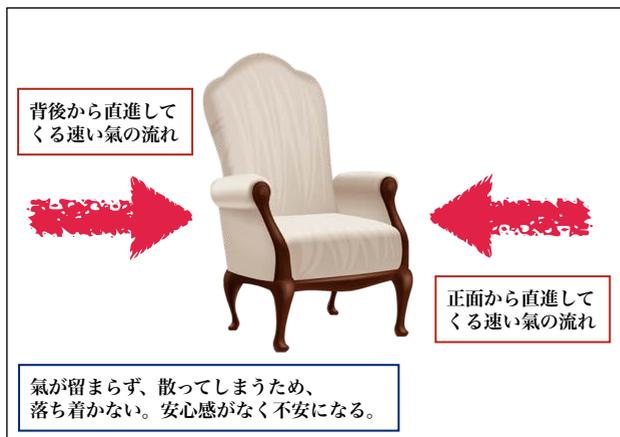
「幸せ」は科学で証明できる時代

良い氣の流れ



座る位置の斜め前方から緩やかな氣が流れてくる位置に椅子を配置できる家は、心地よく暮らすことができます。

悪い氣の流れ



座る位置の背後、又は、真正面から直線的な速い氣が当たる位置にしか椅子がおけない家は購入しないほうが無難です。

「その家が住み心地が良いのか悪いのか」間取り図から氣の流れを見ればわかります。氣の流れの良い空間で過ごすメリットは、無意識レベルで心地よいこと。人間の脳は「心地よい」と感じると、幸福ホルモンのセロトニンを分泌します。風水思想を建築・インテリア設計に生かせば、科学的に幸せになる空間をデザインできます。

東洋の風水思想による建築・インテリア設計の考え方は、その多くのことが西洋の科学的視点でも解釈できます。科学で解説できると、説得力が出て再現性が高まります。風水思想は自然界の原理原則。さまざまな領域に活かすことができます。

心地よさの判断基準

心地よさの判断基準となる「氣の流れ」は、人間工学からも説明できます。人間ができる限り自然な動きで、効率的に生活ができるようにデザインするのが人間工学です。事故が起きやすい危険な環境を避け、安心安全な場をつくるための方法論です。風水の氣の流れの法則も本質的な考え方は同じです。間取りや家具配置から生じる氣の流れは、心と体の健康に継続的に働きかけます。

氣の流れの間取り図から読み取るメリットは偉大です。そのスキルがあれば、科学的な視点で幸せになる家かどうか、見抜くことができます。左図には、人に対する氣の流れの良し悪しを判断するための基本的なイメージを描きました。座る位置、眠る位置へ流れ込む氣の流れが悪い家は、購入を見送る判断ができます。

間取り図は二段階でチェックします。1)「部分」から間取りを見て、2)「全体」から間取りを見ます。本章では、各部屋にフォーカスし、「部分」から逆算して、良い間取りを見抜く方法をお伝えします。



Lily's Eyes 無意識レベルで安心感のある家に

日本では「家具をどう配置するか」まで配慮されて設計されている家はまずありません。建築士がワンストップで設計するケースがほとんどであり、インテリアの専門家が設計に関わることは稀です。建築的な視点では、住宅の向きや配置、光や風に配慮した風水設計になっているかもしれませんが、しかし、インテリア的な視点で、家具配置まで最適化されている家はほとんどありません。

「床面積レベルで家具が置けるスペースが確保されていていればよし」とされているようです。心の安全が満たされる家具レイアウトの判断基準が、建築業界にはないようです。専門家に100%依存した家造りをしてしまうと「快適に家具が置けない事件」が多発します。日本では、「人が無意識レベルで安心感を得ることができる」空間づくりの方法論が、確立されていません。

家造りを成功させる8割の要素は、設計会社を選ぶ前、家を購入する前の準備段階で決まります。風水師の私の元へは、設計会社が決まってから、間取り設計が始まってから、家を購入してから、家具を購入してからいらっしゃる方が多いのが現状です。しかし、トラブルが起きている場

合、その原因は「最初に描かれる基本設計図の段階」で起きていることがほとんどです。

住み始めてから起きる、家事動線が悪い、家具が置けないという事件は、建築の構造や間取りに原因があります。トラブルを認識してからでは、手遅れです。なぜなら、住宅とは形あるものだからです。形を変えたいなら、建て直す、大幅にリフォームする、引っ越すという選択肢になります。住み始めてから「こんなはずではなかった」と後悔する前に、しっかり準備をして家づくりに臨んで下さい。氣の流れを読み、最適化された家具のレイアウトを事前にイメージできれば、家づくりの失敗の8割は防げます。

本書では、現場で本当にあった住まいの事件簿をシェアします。あなたの家づくりに、お役立ていただければ幸いです。

宇宙の本質

健康になる家づくりは、予防医学に同じ。未然に予防できればトラブルは回避できる

Judament

凶面を判断する3ステップ

改善策が浮かんでくれば合格◎

Step1 住宅の形と漏財宅



住み心地の良い家を選ぶための選択の精度を上げるために必要なものは、正しい知識と実践トレーニングです。これまでお伝えした氣の流れと陰陽論の基本を、頭の中に入れておいて下さい。次に、その知識を実際に使い、凶面から氣の流れと陰陽バランスを見ていきます。

新聞の折り込み広告や不動産屋でもらえるような、簡単な間取り図で大丈夫です。間取りを見る時は3ステップです。1) 住宅の形と漏財宅のチェック、2) 陰陽論から全体のゾーニングのチェック、3) 氣の流れから全体の部屋のつながりと家具レイアウトのチェックです。

Step2 全体的なゾーニング



氣の流れを見る目を鍛える

住宅の形と漏財宅は、見た瞬間にわかります。これで第一ステップ終了です。次に、全体的なゾーニングをチェック。陰陽論を使います。方位と空間の相性は参考程度にして、全体的なプライベート空間とパブリック空間の分け方に注目して下さい。

続いて、氣の流れのチェックです。実際に凶面の氣の流れをチェックする時は、全体と部分を総合的に見ていきます。まず初めに、理想的な家具配置を書き込んでいきますが、この時点で部分的な氣の流れも見えてきます。次に、視点を上に引いて、全体的な自然の氣と人工的な氣の流れを見ていきます。全体的な氣の流れと部分的な氣の流れは、互いに影響を与え合い、そこから心地よい氣の流れが見えてきます。

凶面をチェックして「設計段階なら凶面のここを修正すれば、風水の良い間取りになる」「ベッドを壁につけるために、ここに窓がなければいいのに」など改善策が浮かび上がってくれば、あなたも氣の流れが見えるようになっています。

Step3 生活動線と家具配置



Lily's Eyes 完璧ではなく得点が高ければOK

新築・リフォームの設計に風水を取り入れたい場合、1-3年前から風水を学ぶと安心です。間取り設計やトータルコーディネイトは、風水術の中でも難易度の高いもの。テニスに例えるなら「試合に出る」と同じです。テニスが上手になりたいと思ったら、まず、ストロークが打てるように素振りや筋トレで体を鍛えます。次に、試合の全体の流れを把握し、試合に出場しますよね。建築に風水を取り入れる時も、まず、土台を築いてからチャレンジしましょう。そして、得点できる技術をひとつひとつ磨くことが大切です。

間取り図のチェックは、最初によくわからないかもしれません。しかし、回数を重ねるごとに、より早く氣の流れの良し悪しが判断できるようになってきます。まずは、10枚くらい、氣の流れを見る目を鍛えるための練習をしてみてください。氣の流れを見ていると、設計者の意図がだんだんわかるようになります。暮らし心地よく住もうために、家事動線や家具を置いた時の居心地の良さにまで氣を使っているかが、伝わってきます。

本書は、施主様が間取り図から住宅の住み心地の良さを判断できるようになることを目的に、第

二章と第三章を構成しました。本書を参考に、間取り図から住み心地の良さを見抜く練習を、積み重ねていただければと思います。練習すれば、誰でも、間取り図から買ってはいけない間取りの「判断基準」を身につけることができます。

本書に書いた以外にも、多数の風水の法則が存在します。本によって答えも違います。完璧に風水を取り入れようとするのは避けたほうが無難です。設計が迷走してプランがなかなか出来上がらない方もいます。風水が目的になってしまい、住み心地を犠牲にした間取りが出来上がることもあります。漏財宅などの致命傷以外、多少上手いかなんかことがあっても気にしないように。風水はポイント制だと考えて下さい。満点は難しくても、より高い点数が取ればOKです。

宇宙の本質

得点できる技をひとつひとつ磨くこと。大成功とは、小さな成功の積み重ね。

1 Entrance 玄関

運勢：全体運
人体：顔・口



理想はS字に氣が流れるライン

玄関の理想的な氣の流れは、琉球民家の門とヒンプンから学んだS字動線です。入口から家の奥が見えず、プライバシーが守られている状態です。直線的な氣の流れはスピードが速く、この氣が当たると心地悪く感じます。場合によっては人に危険を及ぼします。2つのラインの氣の流れをみて下さい。一つは、門から玄関ドアへのアプローチ。もう一つは、玄関ドアから家の内側へとつながるラインです。

玄関ドアの目の前にトイレや浴室のドアがある間取りを、財運が漏れる「漏財宅」と呼びます。氣の入口である玄関から入ってきた氣が、住宅内

を巡ることなく、水と一緒に漏れ出てしまいます。この間取りは致命傷です。一方、玄関ドアに入って左右どちらかに鏡を設置できると、良い氣が増幅して住宅内を巡ります。風水では、とがった形状のものは「刃物」とらえ、そこから生じる鋭い氣は人に悪い影響を与えると考えます。玄関ドアに入ってすぐの場所に、柱や収納が飛び出て鋭い角が向かっていないかチェックして下さい。

玄関に十分な収納スペースは確保されているでしょうか。家族の人数分の靴と、ディスプレイして見せるもの以外は、収納にしまえるスペースがあるかどうかチェックします。

賢い施主だけが知っている！ 間取りの品格チェックリスト

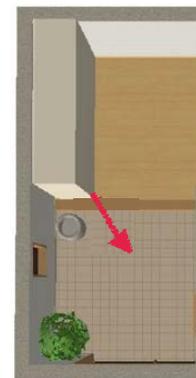
★間取り図でチェック

- 玄関ドアの正面から一直線上にトイレのドア・浴室のドアがなく、漏財宅ではない
- 玄関ドアから住宅の奥の部屋へ一直線につながっておらず、プライバシーが守られている
- 玄関ドアを入れて正面、及び、玄関ホールの特角線上（財位）に窓がなく氣がもれない
- 玄関真上にトイレはなく、玄関の上から悪い氣が当たらないので安心
- 玄関ドアの正面から一直線上に階段はない。氣が上に上がらず1階に十分に巡るので安心
- 問題となる鬼角はなく、尖った先から生じる怪我などの不安がなく、安全である
- 適所適量の収納があり、片付く仕組みがある

●現場でチェック

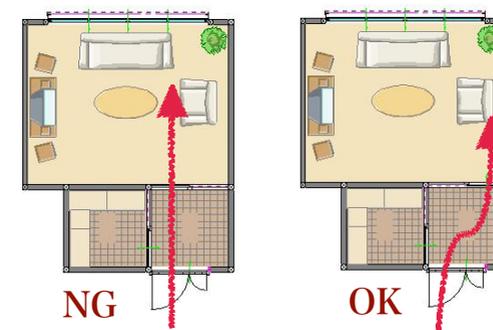
- 直感的に、おだやかな氣が流れ、心地よいと感じる
- 光と風、自然の良いエネルギーが十分に入ってきている
- 正面の家の玄関ドアと自宅の玄関ドアが向かい合っていない。プライバシーが確保されている
- 玄関の天井に梁はなく、玄関の上から悪い氣が当たらないので安心
- 玄関ドアの正面に鏡はない。玄関から入った氣が、跳ね返ってすぐ外に出ていかず安心
- 玄関を入れて左右どちらかの壁に、家族の頭が全て入る高さの鏡がある or 鏡を設置できる

鬼角（きかく）



「鬼角」がある場合、アールをつける、コーナーガードで角を丸める、角の前に観葉植物を置くなどして、鋭い氣を和らげられればOK

一直線のライン・S字ライン



門から玄関へ、玄関ドアから住宅の奥へ一直線につながっていると、プライバシーが守られず、住み心地が悪くなる。のれんやパーテーションで仕切り、S字の氣の流れに改善できないか検討する

鏡は右か左に



玄関の鏡は配置と高さが重要。鏡の前に植物や花を映り込ませると良い氣が増幅して家の中に入る

Toilet 2 トイレ

運勢：財運・健康運
人体：直腸・肛門



トイレの配置で財運は決まる

玄関から様々な気を取り込み、住宅内に十分に気が巡った後、最後に衰退した不要な気を排出する場がトイレです。家族の健康運に影響し、また、風水では水は財を表すことから財運を司ります。玄関から入った財運の出る場所です。

玄関のページでもお伝えしていますが、トイレの配置が悪いと財運が漏れ出ていきます。「トイレ・浴室のドアが玄関ドアの正面にある」「トイレ・浴室が住宅の中心にある」間取りは漏財宅です。間取り図を見る時は、一番初めにトイレの位置をチェックします。家を建てる時には、漏財宅を作っている設計会社を選ばないように。

トイレが玄関近くにあっても、玄関ドア正面ではなくサイドにあたり、玄関ドアの正面にトイレのドアがなければ、致命傷ではありません。玄関ドアから入る気が一直線にトイレのドアを通して水に入り流れ出ているかを確認してください。

トイレが玄関近くにある間取りは住み心地も良いとは言えません。プライベート空間のトイレが、パブリック空間の玄関の近くになれば、落ち着いて過ごせないのも当然です。トイレの配置は設計者の「生活の質」に対する配慮が出るところです。生活動線への気遣いがあるかどうかが見れるところでもあります。

賢い施主だけが知っている！ 間取りの品格チェックリスト

★間取り図でチェック

- 住宅の中心にトイレはなく、住宅の中心に集まった気が漏れ出ないので安心
- 玄関ドアの正面にトイレのドアはなく、玄関から入った気が一気に漏れ出ていない
- トイレは玄関から離れた奥まった位置にあり、落ち着ける空間になっている
- リビング・ダイニングからトイレへの来客動線はよく、プライベートが守られている
- 玄関の真上にトイレはなく、トイレの低いエネルギーが玄関へ影響していない
- 各部屋のドアの正面に、トイレのドアがない。各部屋にトイレの悪い気が入り込まない
- リビング、ダイニング、キッチンから直接トイレのドアが見えていないので、衛生的で安心

●現場でチェック

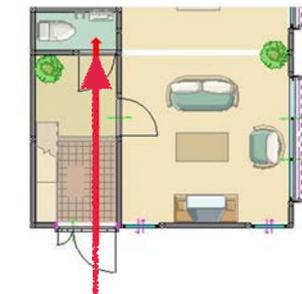
- 直感的に、おだやかな気が流れ、心地よいと感じる
- 窓があり、明るさはとれている 湿気がこもらず快適
- 適所適量の収納があり、片づく仕組みがある

漏財宅（住宅の中心）



住宅の中心は、その家の気が集まってくる重要な場所。琉球民家ではご先祖様を祀る仏壇が置かれていた。トイレがあると集まった気が漏れ出てしまう

漏財宅（玄関ドア正面）



玄関ドアの正面から一直線上にトイレのドアがある間取り。玄関から入った財運はトイレの水に入る。住宅の中を気が巡ることなく、一気に漏れ出る。財運が漏れ出るだけでなく、プライバシーが守られていないため、住み心地も悪い。

ダイニングに面したドア



トイレから発せられる臭いなどの悪い気がパブリック空間に広がる間取り。食事中、来客中にトイレの出入りが視界に入り、誰にとっても心地悪い

Bath Room

3 洗面所・浴室

運勢：健康運・財運
人体：腎臓



浄化して美しく輝かせる空間

洗面所と浴室は、プライベート空間です。住宅の奥側に配置されていると理想的です。来客の動線や視線を気にする必要がなく、プライバシーが保たれているでしょうか。トイレ同様、浴室の配置が漏財宅になっていないか、まず確認を。住宅の中心に浴槽がある間取り、玄関ドアの正面に浴室のドアがある間取りは致命傷です。

洗面所はプライベート空間ですが、来客も利用するパブリック性がある場合も多いと思います。洗面所にパブリック性をもたせるポイントは、生活感のあるものを表に出して置かないこと。歯ブラシや化粧品などの小物がきれいに収納できるか

どうか、洗濯バスケットをむき出しに置かなくても生活できるかどうかを見てみましょう。

洗濯動線もチェック。洗濯機と物干し場との動線が近いと、毎日のお洗濯も楽です。洗濯物の部屋干しを前提にして家を建てないこと。生活感が出て美しくないだけでなく、住まいの水の気が淀み、空気の質が落ちます。

洗面台や浴室は、健康と美と向き合う空間です。自分を大切に、美しい空間になるよう心がけて下さい。目に映るものに美しいアイテムを選んでいくことで、心も身体も癒される空間になります。

賢い施主だけが知っている！ 間取りの品格チェックリスト

★間取り図でチェック

- 浴室のドアが玄関ドアの正面にない
- 浴槽が住宅の中心にない
- 来客や他の家族の利用への配慮があり、浴室利用時のプライベートは守られている
- LDと洗面所との来客動線は快適
- 浴室と寝室との動線は快適
- 洗面所、脱衣所、洗濯機との動線は快適
- 洗濯物を干す専用スペースが十分にある
- 洗濯機から物干し場への動線は快適

●現場でチェック

- 直感的に、おだやかな気が流れ、心地よいと感じる
- 風下にあり、水回りの空気がパブリック空間に流れ込んでこない
- 窓があり、明るさはとれていて、家電や家具が窓をふさがず、風通しもいい
- 浴室は、外からの視線が気にならず、プライバシーが守られている
- 洗濯バスケットを置く場所が確保され、適所適量の収納があり、片付く仕組みがある
- 洗面台の設備や収納家具など、上質な建材で、機能性、デザイン性に満足できる

収納



洗面所に必要なものを書き出し、収納できるか確認を。造り付け家具が100%の空間。狭い空間を後から広げることができない

鏡



玄関同様、気が跳ね返るため、鏡の位置は入口正面は避けます。美に磨きをかける空間なので、鏡周辺の美しさにはこだわって

洗濯バスケット



扉の内側に隠して置くことができるか、蓋付きのバスケットが格納できる場所があるかチェック。汚れた洗濯物が見えない暮らしに

窓



洗濯機の上に乾燥機を取り付ける場合は、窓を塞ぐことないかご注意を。ハイサイドライトなら鏡の上からでも光が取れる

Kitchen

4 キッチン

運勢：健康運
人体：肺・胃・食道



生命エネルギーを入れる聖域

キッチンが生命を育む聖域であり、LDとつながりつつもプライベート性の高い空間です。住宅の奥側にあると安心です。洗面所や浴室は基本的に汚れを落とす場で、衰退した気が排出される空間。料理と洗濯の家事動線の良さは重要ですが、水回りの不浄な気がキッチンに入りこんでいないか、氣の流れを見てみましょう。

玄関から冷蔵庫への買物動線、LDとの飲食に関する動線が良いと毎日が快適です。さらに、配膳や後片付けなど、お手伝いをしてもらいやすいのはどんなキッチンでしょうか。「作業台として使えるスペースが十分にある」「複数の

人がキッチンに入ることができる」「LDからキッチンの中の人様が見える」こんなキッチンは、自然と人が集まりやすくなります。家庭で主婦が孤立しない環境作りは、ダイレクトに家族の幸せにつながります。キッチンで作業をしながら、家族の様子が見えると、安心感のある毎日を送ることができます。

キッチンは固定された設備が多く、住み始めてからではほとんど変更できません。家電を快適に使えて、十分な収納スペースとゴミ箱を置く場所がありますか。設備のデザイン性の美しさにもこだわりたい場所です。

賢い施主だけが知っている！ 間取りの品格チェックリスト

★間取り図でチェック

- 玄関ドアの目の前にキッチンはなく、食事を作る場のプライバシーが守られている
- LD、及び、洗濯室への家事動線は快適
- トイレとの距離が近すぎず、衛生的
- コンロ（火）とシンク、及び冷蔵庫（水）は隣り合わないよう配置できる。→火と水が衝突していない
- 調理中の身体は家族に向き、安心
- 調理中の背後に不安を感じることなく安心
- コンロの上に階段、梁はない。
- 適所適量の収納があり片付く仕組みがある

●現場でチェック

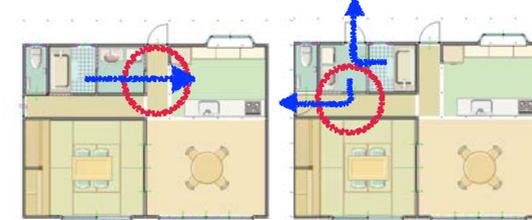
- 直感的に、おだやかな氣が流れ、心地よい
- 窓からの眺めがよく、光と風、自然の良いエネルギーが十分に入ってきている
- 自然光と照明で十分な明るさがある（食材には日光は強くあたっていない）
- 家電やゴミ箱の置き場が確保されている。
- キッチンカウンターの高さは身体に合っていて（身長÷2+5cm）、快適に作業できる
- コンロの近くに窓はない。→火の安全が守られ、コンロのエネルギーが低下しない
- キッチンの設備や収納家具など、上質な建材で、機能性、デザイン性に満足できる

プライバシーを守る



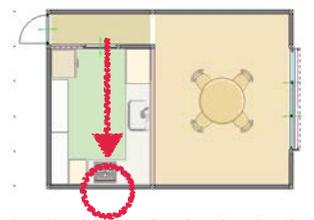
玄関に入って、キッチンがすぐに見えたり、また、リビングへ行く際の動線上にあると、外からの視線にさらされる。上の図のような場合はのれんなどで目隠しをすると安心

水回りの出入口が 向かい合わない



トイレ、ランドリー、浴室から排出される不浄な氣が、食事を作り、生命エネルギーを入れるキッチンに直接入り込まないように。キッチンのドアと他の水回りのドアが向かい合わないように

背後の入口は避ける



調理中の身体の背後が入口になっていると不安を感じる。コンロ、シンクなど氣を込めて調理する場の背後に入口はくるのは避け、安心感が得られるように。

5 寝室

運勢：健康運・愛情運
人体：自律神経



人生の質が高まる環境を徹底する

寝室の風水というと、まずは枕を向ける方位が気になる方も多いと思います。確かに琉球風水でも枕の方位を見ますが、優先順位は高くありません。暮らし心地のよさを考え、住まいに風水を取り入れるのであれば、「眠りの質を高める」ことを優先します。風水で寝室の形を整えると、健康な毎日を過ごすことができます。

氣の流れ良くベッドを配置するには、そのフレームとなる住宅の壁や窓、ドアの位置が、適切であることが条件になります。ですから、家を建ててからでは、修正できません。しかし、最初の設計図を作成する時点で正しい知識があれば、風

水の良い寝室をつくることができます。寝室の最優先ポイントは、ベッドの配置です。理想的なベッドの配置から窓、ドア、収納、エアコンの位置が決まります。次ページで詳細に解説します。

凹凸のないきれいな四角形の立方体が、理想的な寝室の形です。頭上の梁、斜め天井は、眠っている間に悪い氣を受け続けます。悪夢を見るなど眠り質が下がります。柱が張り出し角が寝ている身体に向かっている場合は、体に不調が出ることがあります。角をコーナーガードで保護します。地震が起きても不安がないよう、背の高い家具は置かないように。造り付け収納が安全です。

賢い施主だけが知っている！ 間取りの品格チェックリスト

★間取り図でチェック

- 玄関から奥まった配置にあり、安心感がある
- ガレージ真上、キッチン・トイレの真上、真下、隣、真向かいに寝室はなく安心安全
- ベッドの頭を壁に向けて配置できる（ただし、頭を向ける壁に水道管や電気配線は通っていないこと）
- 足元側に入口がくるようにベッドを配置できる（ただし、ドアの真向かいにベッドは置いていないこと）
- 照明のソケットが理想的なベッドの配置の真上にない
- 十分な収納があり、収納家具の追加不要

●現場でチェック

- 天井は斜めになっておらず、梁はない（特に頭上の梁・寝ている身体の上の梁が問題）
- 理想的な配置にベッドを置いた時に、柱や家具により寝ている身体に向かう鬼角はない。安全で健康が守られている
- エアコンは頭上にこないように設置できる。寝ている身体にエアコンの風が直接当たらない配置にエアコンを設置できる
- 頭の近くにコンセントはない（1.5m以上離れている）。→家電、電磁波の悪影響を受けず、健康被害がなく、よく眠れる
- 寝ている身体を映し出す場所に鏡がない。→鏡から跳ね返る強い氣が身体に当たらずによく眠れる

梁



最適な配置にベッドを置いた時に、梁の下に頭が来るような間取りは避けること。対処法がほとんどない。氣の流れが悪く、身体に悪い環境

エアコン



エアコンの風が寝ている身体に直接あたらないように設置する。ベッドの頭上のエアコンも梁があるのと同じで、眠りの質が低くなる

照明



シャンデリアのような吊り下げ型の照明は、寝ている身体の上に来ないように。地震の時に、絶対に落ちてこないとは限らないため、常に不安を感じる

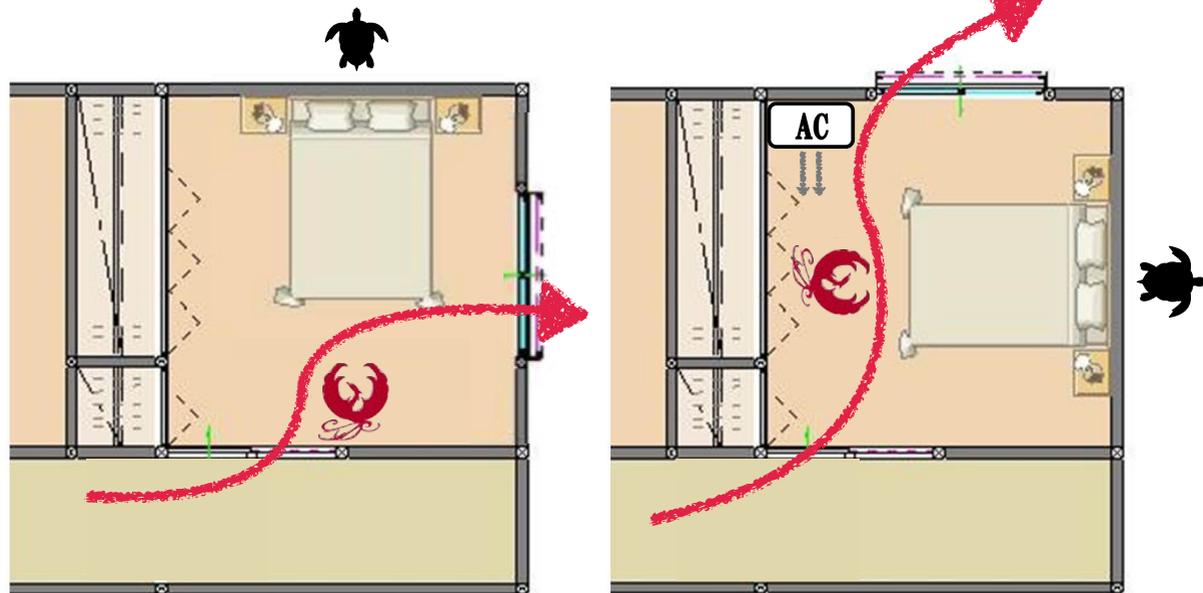
コンセント

コンセントは枕元から1.5m以上はなれていることを確認。枕元にある場合は、この部分のプレーカーを落とすか、電磁波対策を。

Bed Layout

寝室のレイアウト

理想的なベッドの配置の方法



1) ドアからみて、対角にある壁に、ベッドのヘッドボードをつけます。寝ている位置の前方にドアがあると、誰か入ってきてすぐわかるので、安心です。

2) 窓はベッドの側面にくるようにします。ベッドの枕側は、壁で守られている必要があります。寝室の壁2面に大きく窓を取ってしまう家が大変多いのが、日本の住宅の特徴でもあります。頭上に窓があると、窓から光や風、音などの気が入ってくるため眠りを妨げます。基本設計が終わる前で、多少の設計変更が聞く場合には、窓は一面のみにするか、ヘッドボードが接していないスペースに、スリット窓をつくることのできないか、相談してみてください。ベッドを向ける壁には、水回りと隣接せず、水道の配管、電気配線や入っていないことを確認して下さい。

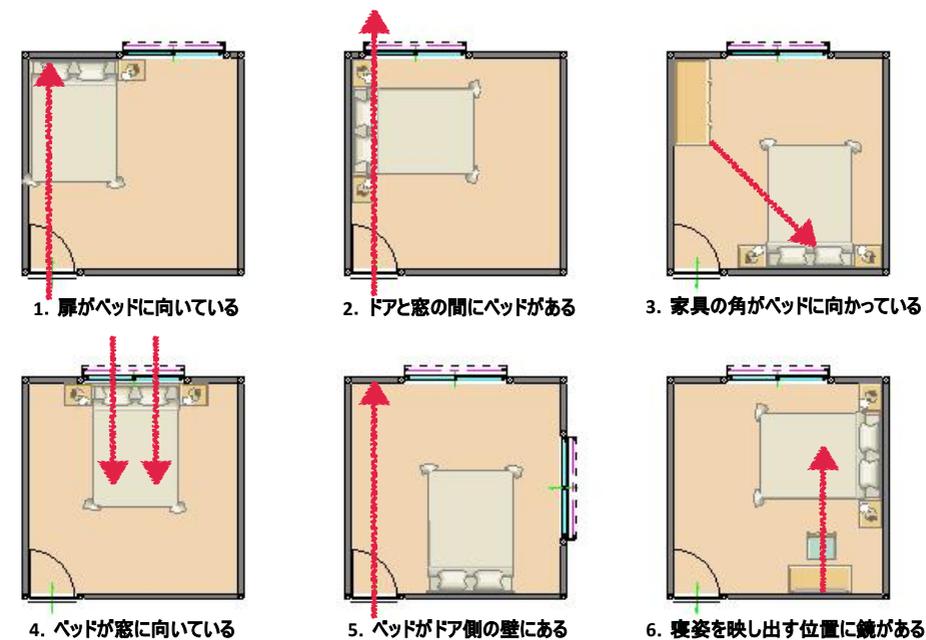
3) 隣の部屋と接する壁に収納があると、音が伝わりにくくなります。

4) 寝姿を映す鏡は、風水では望ましくありません。寝室では鏡付の収納扉を避けます。

5) 使用を予定のベッドの寸法を測り、収納扉とベッドの間の通路幅も、十分にとれているか確認します。

6) エアコンは、寝ている身体に直接風が当たらない位置、寝ている頭の真上にこない位置に設置します。エアコンの位置、ベッドの位置が決まれば、コンセントの最適な位置も見えて来ます。寝ている間に電磁波の影響を受けないよう、コンセントは枕元から1.5m以上離すこと。寝室が2階より上の場合、真下の部屋の天井の電気配線から電磁波の影響を受けます。ベッドのスプリングコイルは電磁波を増幅して体へ送り込むため、電磁波対策をして下さい。(専門家に助言を頼むことを検討中)

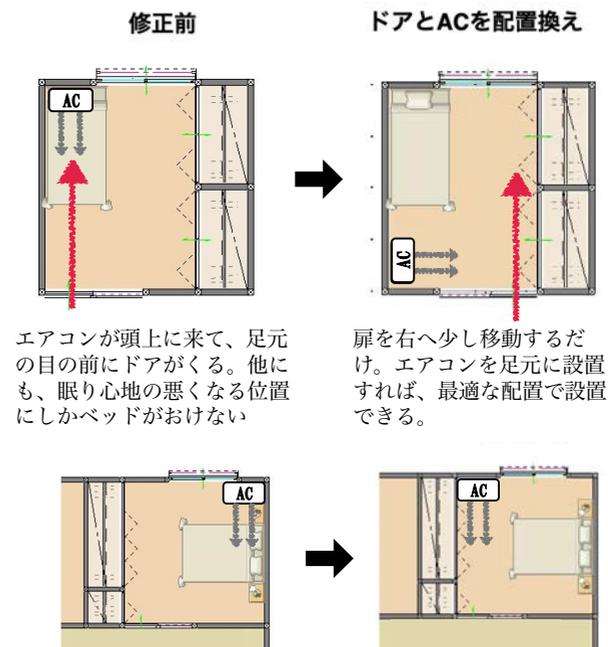
心地悪いベッドの配置例



Lily's Eyes エアコン配置が眠りの質に影響する

「ベッドの置き場所がありません」
新築でマンションを購入されたお客様からご相談がありました。ご入居時にたっぷり収納がほしいと、ドアを入れて右側の壁一面にクローゼットを造られたそうです。すると、ベッドは、入口の目の前に置くような状況でした。

ご入居されたばかりの新築マンションに、大幅なリフォームをするなどなかなかできません。もし、設計変更ができる段階でご相談を受けていたら、私なら右図のような提案をさせていただきます。屋外と接している壁がどこかで、エアコンの位置も変わります。左側が屋内で、右側が屋外なら、左下の収納上部にエアコン設置のスペースをとります。



エアコンが頭上来て、足元の目の前にドアがくる。他にも、眠り心地が悪くなる位置にしかベッドがおけない

扉を右へ少し移動するだけ。エアコンを足元に設置すれば、最適な配置で設置できる。

エアコンの設置は、壁に穴を開けるので、一度取り付けると簡単に変更できません。入居の前にベッドの最適な配置を考えてから設置しましょう。

6 Study Room 書斎

運勢：仕事運・出世運
人体：脳



亀の甲羅、高い山の如き後ろ盾を

ここでは、書斎や勉強部屋などデスクワークスペースについて話します。「座る場所」に風水の四神相応の考え方を当てはめることで、理想的な机の配置と向きを決めることができます。風水レイアウトでデスクワークスペースをつくと、安心感が得られるので、集中力が上がります。書斎や子ども部屋の間取りを見る時は、理想的な机の置き方をイメージします。

四神相応の考え方はシンプルです。背中に玄武となる壁、前方に朱雀となるドアを探します。背後が壁に守られ、前から入ってくる人がすぐに見える環境は、無意識レベルで安心できます。

日本では「机は壁や窓に向けるも」と考えている方が多いようです。しかし、背後にドアがある環境や、背後に人が通るような環境は、精神面でも情報面でもセキュリティが弱くなります。

仕事や勉強と一言でいっても、作業内容により適した空間も異なります。創造的な仕事をする時は「陽」の気が強いほうがクリエイティブなアイデアが浮かびます。天井が高く、前方が広く開けている空間です。一方、PCに向かい集中して作業する時は、「陰」の気が優勢な閉じられた空間のほうがはかどります。脳の使い方、作業内容に応じて空間を使い分けて下さい。

賢い施主だけが知っている！ 間取りの品格チェックリスト

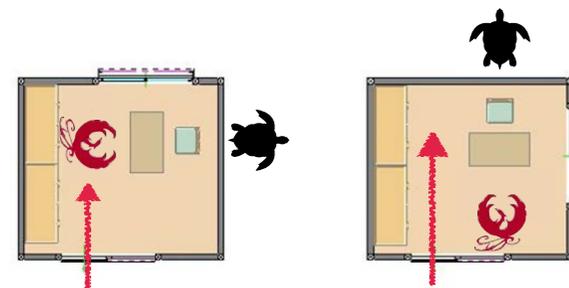
★間取り図でチェック

- 理想的な配置で机を置くことができる
- 目の前、背後にドアがない
- 目の前、背後に窓がない
- 適所適量の収納システムが整っている
- 子供が小さい時に勉強するスペースは、奥まった場所ではなく、親が様子をみやすい場所になっている
- 勉強に集中できるよう、机に向かっている時にベッドが視界に入らないよう配置できる

●現場でチェック

- 直感的に、おだやかな気が流れ、心地よいと感じる
- 理想的な配置に机を置いた時に、鬼角による悪い気が、前後左右から座っている身体に向かっていないので安全
- 理想的な配置に机を置いた時に、適切な動線を確保して、ゆとりがある
- エアコンの風は、直接デスクワークをしている時に、身体にあたらない。書類が飛び散らない

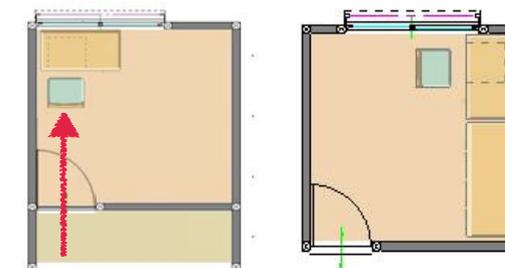
風水デスクレイアウトの基本



- 1) 入口ドアの対角線上の壁から、玄武となる壁を決める。
- 2) 座る向きをドア側へ向ける。
- 3) 前方に明堂となる財運のとどまるスペースを確保する。

机と背後の壁の間は90cmから150cm程度の動線を確保する。ドアの対角線上の壁が2面とも窓が大きく空いていることで玄武がとれないケースが多い。目の前と背後に、窓やドアがこないようにして、直線的なスピードの速い気に当たらないように。エアコン配置や本棚については、次頁を参照。

机の配置 改善事例



NG

背後にドアがあり、直線的な気が当たり、集中できない。目の前に窓があり、外の様子が気になり落ち着かない

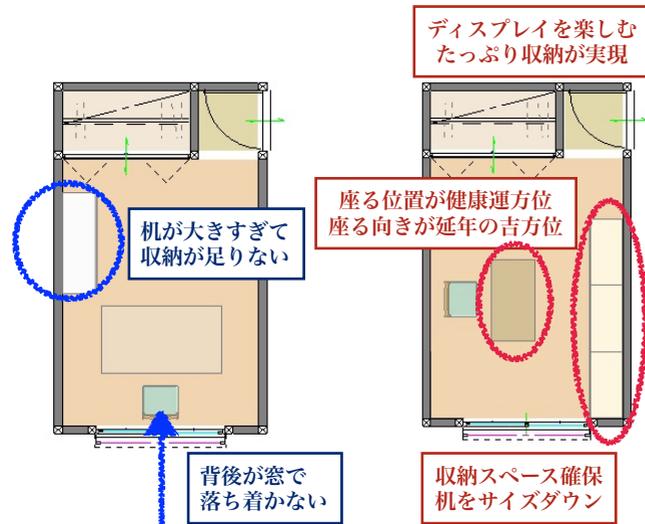
OK

気のとどまりやすいコーナーに机があり、背後が無防備ではない。机を壁に向ける場合、机の奥行を80cm以上とり、財運が留まる明堂を確保する

Desk Layout

デスクレイアウト事例

書斎のレイアウト改善事例



壁とデスクの間の動線100cm、机の奥行60cm、机と本棚の間の動線60cm、本棚の奥行40cmで、合計250cm

四神相応 社長室レイアウト

書斎のレイアウトを考える時は、机の配置と机のサイズ、収納スペースのバランスを考えてから家具を買くと、間違いがありません。

右の図のように、引っ越しの時点で、奥行90cmのデスクを考えていました。しかし、そのサイズにすると、この部屋（7畳）では、十分な収納スペースを確保できないことがわかり、机の奥行きを60cmにサイズダウンしました。

玄武の壁に背を向けると、個別運勢方位の吉方位にデスクを配置でき、さらに、座る向きも吉方位に向けることができました。四神相応でも、個別運勢方位でも風水的大吉レイアウトのため、集中できて、仕事が本当にはかどります。

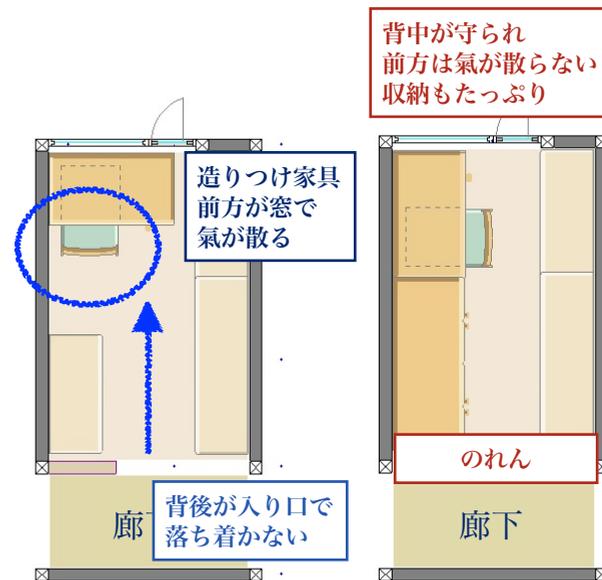
狭くても風水レイアウトの書斎

左の図は、日本の住宅でよく見かけるデスクレイアウトです。目の前が窓、背後が入口になっているため、集中できません。

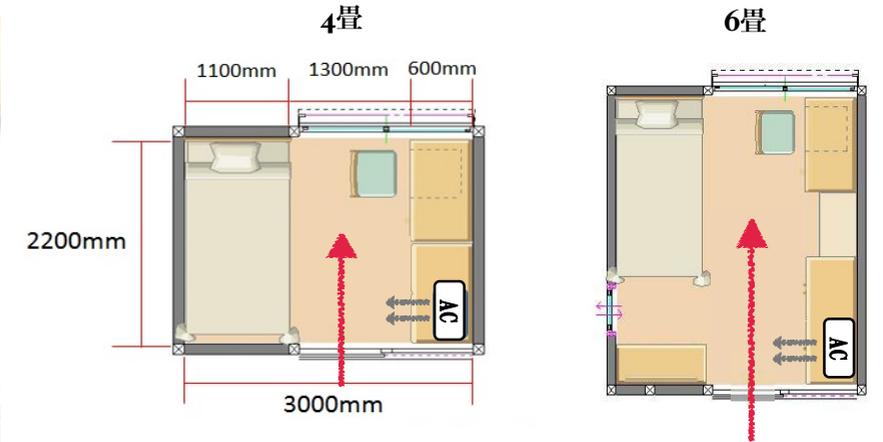
右の図が改善案です。座る向きを壁側にし、後ろに収納をもってきました。入口にのれんをかけることで、生活動線となっている廊下からの視線の流れを、穏やかにしています。

背後にオープン型の本棚を置くと、本の角が鬼角となって背後から攻撃します。一方、本棚は前方に置いても、カラフルな背表紙で視界がごちゃごちゃすると気が散りやすくなります。本棚は扉付きがおすすめ。

机の奥行80cm、動線90cm、本棚の奥行30cmで、横幅が合計2mあれば、風水レイアウトの小さな書斎が作れます。



子供部屋のレイアウトサンプル

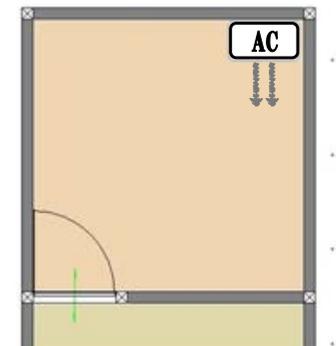


机に向かっている時にベッドが視界に入らないようにすると、勉強に集中できます。勉強する、眠るなど、複数の機能が混在するスペースでは、ゆるやかに空間を仕切るのもお勧め。気持ちの切り替えが、楽にできます。本来はドアの正面に窓が来るのは風水的に良くないのですが、完璧な風水は難しいことの方が多いです。快適に過ごすための優先順位をつけ、可能な限りの風水を取り入れたら、完璧にこだわりすぎないことも住み心地の良い部屋を作るために必要です。

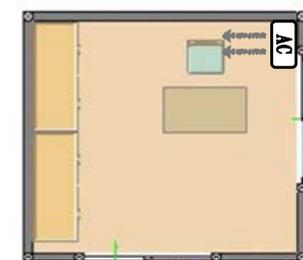
エアコン配置の事例

ドアの対角線上に持ってこない

個室で気をつけたいのは、エアコンの配置です。ドアから対角線上のコーナーは、気が留まる、最も落ち着く場所です。ベッドの頭を向けたり、机を置いたりする場所ですので、ここにエアコンを設置すると、身体に直接エアコンの風があたることになりま。家具のレイアウトをイメージして、快適に過ごせるよう、エアコンの位置を考えてください。

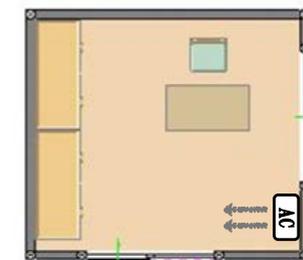


NG



座る位置の真横にエアコンがあるため、風が体に直接あたり、心地悪い。

OK



エアコンが前方にあるため、風が直接体に当たらない。机の上の書類が飛ばされることもない。

Living & Dining

7 LD

運勢：家族運・社交運
 人体：肝臓



自分も家族も幸せになれる空気感

LDはパブリック空間。玄関から近い動線が理想です。しかし、玄関ドアを開けると同時にリビングが丸みえの間取りは、落ち着きません。トイレや個室などのプライベート空間の前を通らずに、玄関からLDへ向かえるように動線が描かれていると、プライバシーが守られています。

リビングはソファの配置次第で、快適さが決まります。TV配線の位置により、自ずとソファの配置も決まるでしょう。入口から入ってくる人を前方から迎え入れるようにソファを配置します。ソファの背後が壁だと安心ですが、開放的な空間で四神相応の考え方にこだわると、置き場がなく

なります。ソファとダイニングチェアの真後に入口がこないよう、ここだけは守って下さい。真後にドアが来ると長く座ってられないため、家族の会話が少なくなります。座る位置の上に梁が来ていないかも現場でチェックして下さい。

LDの開口部が大きく、いつも美しい景色を眺めて暮らせると、毎日がより豊かになります。植物や自然の風景が見えると理想的です。

モノがたくさん集まってくる場所なので、「見せるもの」「見せないもの」をわけられるように。暮らしの中で使うモノは隠す収納に。ディスプレイで美しく彩れるかをイメージして下さい。

賢い施主だけが知っている！ 間取りの品格チェックリスト

★間取り図でチェック

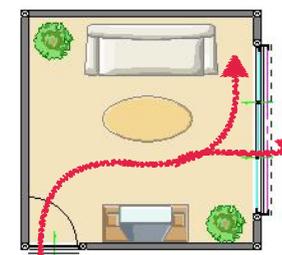
- 玄関ドアからリビングが直接見えず、プライバシーが守られている
- トイレのドアがLDから直接見えないので、快適に過ごすことができる
- ソファは風水の良いレイアウトでおけそう（座る位置の真後や真横に入口がこない）
- ダイニングチェアは風水レイアウトで安心して食事ができそう（座る位置の真後や真横に入口がない）
- 座る位置に向かっている鬼角はなく、尖った先から生じる怪我などの不安がなく安全
- 適所適量の収納システムが整っている。片付く仕組み、ディスプレイ環境ができている

●現場でチェック

- 直感的に、おだやかな気が流れ、心地よい
- 光と風、自然の良い気が十分に入ってきている
- 窓からの眺めは良く、幸福感がある
- 座る位置の上に梁やエアコンがないので、気が混乱せず快適
- TVや電話の置き場所は適切。電話やインターネット配線は、きれいに配置でき快適な生活を送れそう
- ドアや造り付け収納の扉は、パブリック空間に見合った上質感がある。
- ドアや造り付け収納の扉は、イメージしている理想の家具とテイストが合っている。

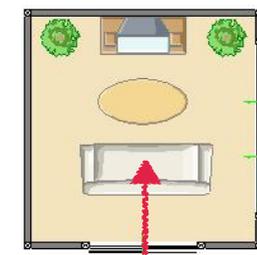
ソファのレイアウト

好ましい配置例



ソファは壁を向き、入口から入ってくる人が見えて安心。ソファの後ろは壁で保護され守られている。

好ましくない配置例



ソファの真後に入口があり、人が入ってきても気づきにくい。背後が無防備で、不安になり、悪い氣を受ける。

ダイニングチェアのレイアウト

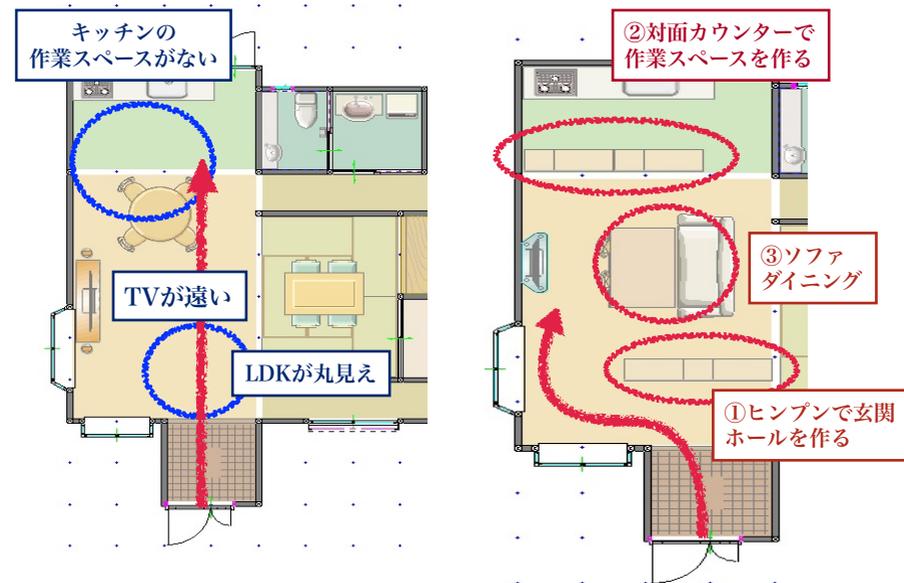


背後に入口がくると、座っている人が落ち着きません。ドアと椅子が接触する原因にもなり、危険。
 ダイニングチェアがこのような位置にある家庭では、なんとなくダイニングでは食事をしない習慣になっていた。入口を背にしていたダイニングチェアの位置を変えただけで、家族の会話が増えた報告は多数ある。

Sofa Layout

LDの風水レイアウト

オープンな間取りは仕切り方次第



LDKのゾーニングとレイアウト事例

中古物件を購入後、なかなか快適に住めないにご相談をいただき、改善プランを作りました。左側をの間取りを見てわかるのは、玄関をあけるとLDKが丸見えです。住み心地が悪いのは当然です。まず、琉球民家のヒンブンの考え方で、玄関ドアを入れて正面にパテーション置き、玄関ホールに相当する部分を作りました。これで、プライバシーが守られます。

次にキッチンがI型で、作業スペースと収納が足りないことが、住み心地の悪さの原因でした。キッチンをII型にし、対面キッチンに。これで、十分な作業スペースと収納が確保できました。

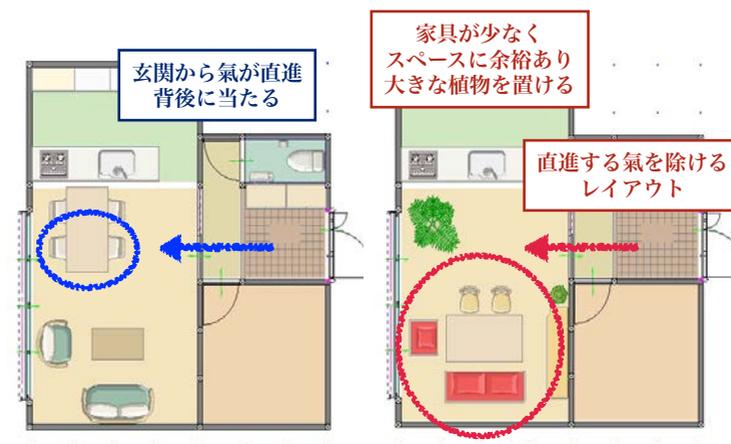
最後にLDをつくります。TV配線の位置が決まっていたので、それに合わせてソファを配置し

ました。玄関前のパテーションがない時は、ここにソファを置くと、玄関から丸見えでした。今は守られています。

スペース的には10畳程のLDです。ダイニングテーブルとソファを別々に置くと、家具が多く圧迫感を感じる広さです。ダイニングテーブルとソファが一体化したソファダイニングをご提案しました。ダイニングテーブルとソファを別々に置くのであれば、気が巡るためには少なくとも12畳の広さが欲しいです。スペースに余裕があることも風水の良い間取りの条件です。

オープンな空間は広々感じて良さそうに見えますが、仕切り方次第です。氣の流れにより、快適にも不快にもなります。

入居前の家具レイアウト設計がお得



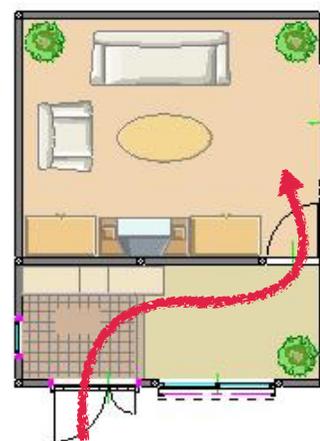
賃貸住宅のご入居される前に、事前に家具レイアウトを設計し、最適な家具を購入されてご入居された事例です。このお部屋は、ダイニング用のペンダントライトの配置から、ダイニングテーブルを左図のように置くことが想定されていました。しかし、この配置だとダイニングチェアの真後に玄関ドアが来て、一直線に気がぶつかります。食事をするのがストレスな家になります。

10畳のLDなのでソファダイニングをご提案し

ました。右図の配置ですと、玄関からスピードを上げて入り込む悪い氣を、誰も受けずに済みます。間取りが悪くても、入居前に心地よく過ごせる家具の置き方がわかっているれば、快適に過ごすことができます。

住み始めてから気づくことのデメリットは、家具の買い替えは簡単にできないことです。風水を取り入れるのは、入居してからでは遅いのです。できるだけ早い段階で知識があると安心です。

玄関からLDへS字ラインを描く

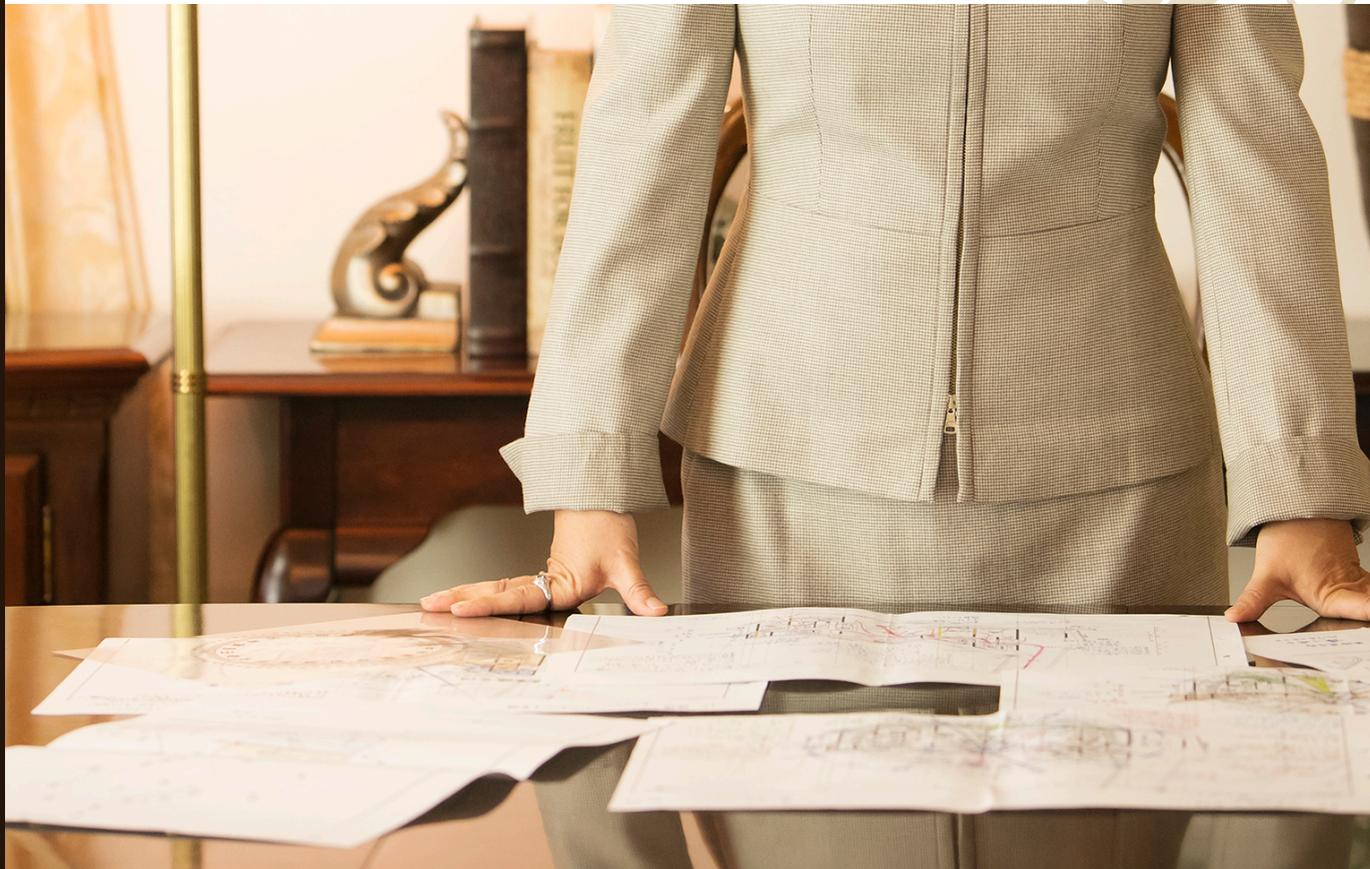


10畳以上ある広々としたリビングの設計事例です。玄関を入れて正面に造り付けの収納を作りました。玄関ドアの目の前はディスプレイスペースにしています。ディスプレイに目が行くよう照明を当てるため、専用のスポットライトを設置しています。電気配線があるため、照明は後から追加するのは難しいことが多いです。ディスプレイの見せ方まで計算して設計されていると魅力的です。

きれいなS字を描くようにして、玄関からリビングに入るため、プライバシーが守られています。ソファは入口を向いて配置することができ、安心して過ごすことができます。

How to Check

間取り図の香りの聞き方



あなたに見つけてもらいたい

「感覚と論理を一体化させる」これが、風水判断の精度を上げるコツです。「五感で情報を受取ると同時に直感でイメージがわき、イメージを瞬間的に論理で解釈する」これが、間取り図を見る時に、風水師の脳内で起きるプロセスです。身体感覚で空間から「氣」が伝わってきます。論理的思考から間取り図の「意図」がわかります。

風水師とは氣をあやつる仕事。氣とはとても感覚的なものです。感覚的に心地よい、心地悪いというのは、ほとんどの人が感じ取ることができます。しかし、「心地よさはどのようにして作られるのか」その理由がわからないと、間取り図をみ

ても氣の流れの良し悪しが判断できません。

家を建てる時は、一緒に住む家族や、建築士とイメージを共有する必要があります。「理想のイメージを言語化できること」これが家づくり成功の秘訣です。氣の流れを身体感覚で理解する。氣の流れを法則を論理で理解する。感覚と論理から理解できれば、設計者の考え方を読み取ることができ、最幸の図面を見つけることができます。

右頁にチェックシートを準備しました。建物や間取り図を見て、心地よさの理由を言葉にできるか考えてみて下さい。まずは、ご自宅のお部屋と間取り図を見ながら、書いてみましょう。

Checksheet 最幸の図面を見つけるチェックシート

①身体感覚で、空間の心地よさを読み解く

感覚的に空間の氣の流れを感じて下さい。心地よい理由、心地悪い原因を言葉で表現できますか？

表現できる よくわからない

★理由を書いてみましょう。

②間取り図を見て、論理で心地よさを読み解く

間取り図をみて、その物件の心地よい理由、心地悪い原因を言葉で表現できますか？

表現できる よくわからない

★理由を書いてみましょう。

③間取り図に心を傾け、設計者の考え方を読み取る

間取り図をみて、設計者がどんな考え方でプランを作っているかを読み取ることができましたか？

読み取ることができた 読み取れない

★あなたが間取り図から読み取った情報（考え方）を書いてみてください。

上記の考え方の建築士、設計会社に、あなたの家の設計を依頼したいですか？

依頼したい 依頼したくない 判断できない

いかがでしたでしょうか？

もし、上手く言葉で表現できなかった方もご安心下さい。これからお話する5つの氣の流れを読み取り、住宅の陰陽バランスの法則が理解できれば、あなたも最幸の図面を見つけることができます。

Destiny

運命が決まる決断の前に

35年後悔する前の自由研究の時間

不健康な図面でスタート



一枚目のたたき台の図面に問題があると、そこから何度要望を出して描き直しても、上手く進まないケースが多い。ここから風水を見ても、マイナスをゼロに近づけるだけで精一杯

健康体の図面でスタート



一枚目の設計図の完成度が高ければ、その後の設計は微調整をするだけでスムーズに進む。予め風水的マイナス構造が取り除かれた状態からスタートできるアドバンテージは大きい

新築住宅の運命が決まる瞬間。それは、「誰に依頼するか」設計会社を決める時です。風水設計がスムーズに進む条件は、風水の良い家を建てられる設計会社を選ぶことです。そのためには、心地よい家がどのような家かを、あなたが理解しておく必要があります。設計をスタートしてから風水を見るのでは、時間が足りません。

家づくりに限らず、知識のないこと、経験のないことは、一度目のトライは失敗します。間取り図のチェックは何度トライしても無料です。車の運転免許のように、必要な知識とスキルを習得してから、家づくりに臨むと安心です。

賃貸 vs 持ち家 風水師の考え

「賃貸と持ち家、どっちがお得？」というトピックが話題になります。お金の視点、ライフスタイルの視点など、視点によって答えも変わります。風水師の私の意見は「住宅の知識もない状態で、持ち家を買わない」です。

持ち家を買うなら、住宅の快適さについて知識があることを前提に、賃貸を2~3回経験するのがお勧めです。知識がないと、「心地よいのか」「心地悪いのか」判断できません。脳が意識できないからです。賃貸を数回お勧めするのは、誰でも一回目は失敗して当たり前だから。賃貸は「心地よい家を選ぶ練習をする」ことが目的です。住み心地の悪さに気づくには、数年かかります。

持ち家を買ってしまい、数年住んでから心地悪いことに気づいた場合、その修繕コストは莫大です。快適さの知識なく持ち家を買うのは、ギャンブルと同じくらいリスクの高い行動なんです。

注文住宅の場合、設計がスタートする1枚目の設計図で、家づくりの運命も決まります。健康体の図面からスタートすることが成功の鍵です。



Lily's Eyes 風水の注文住宅は何かいいの？

「なんだか難しそう」「好みを言える以外、どんなメリットがあるの」「自由に要望を言えたとしても、最終的に失敗するかも」と、注文住宅に不安を抱えていらっしゃる方も多いと思います。さらに、風水の要望を出すのは、なおさら難しいと思われるかもしれません。しかし、住宅に風水を取り入れたいなら、注文住宅がおすすめです。

これまでの内容から、風水の良い家を探すのは至難の技ということがおわかりいただけたと思います。しかし、注文住宅であれば、日本の一般的な建築でありがちなマイナス風水ポイントを、あらかじめ取り除いて家を建てるすることができます。

一枚目の設計図を描く前には、私は必ず建築家に、風水的マイナス構造を取り除くためのリクエストをします。人が過ごす空間に梁を入れないで欲しい。電気配線や水道配管をベッドの頭を向ける壁に入れないで欲しい。何を見て暮らすか、窓から見える風景を意識して欲しい。立地条件や施主様によりリクエストは異なります。

図面上に現れない風水リクエストは出します。しかし、アートとしての設計を建築家には楽しんでほしいという気持ちを込め、要望はあまり細

かく出しません。それだけに、多くを語らずとも当たり前美しい氣の流れを描いて下さる方を選ぶ必要があります。光と風の流れが良い、水回り配置が安心、生活動線が快適などは、こちらからリクエストしなくてもよいことが大事なのです。

風水の良い住宅とは、一言でいうと、生活の質が高い住宅です。第2章で紹介したチェックリストは、風水的にマイナスな物件の購入リスクを減らす「負けない試合をするための術」です。一方、注文住宅にトライする時は「できるだけ高い得点で勝つための術」を使います。風水の知識を持っていると、マイナス要素をあらかじめ取り除いたところから設計をスタートできます。そこから、さらにプラスの風水ポイントをいくつも追加していくことができます。失敗しないことも大切ですが、高得点を獲得する選択肢もあります。

宇宙の本質

オーダーメイドの家づくりの出来ばえは、建築士の能力×施主のディレクション能力

Science

風水と科学の深い関係

幸せになるための住まいの credo

幸福セロトニン住宅



明るく、開放的で、自然を感じるリビングは、脳が「快」の情報を受け取り幸福ホルモンが分泌され、幸せを感じる

不快コルチゾール住宅



鬼角が自分に向かい、頭上に圧迫感がある書斎では、脳が「不快」の情報を受け取り、ストレスホルモンが分泌

風水師の仕事をしていると「風水は怖い」と言われることがあります。「何か悪いことを言われるのではないかと不安になってしまいます」と言う方が多いです。「あなたの家は風水が悪いと言われるかもしれない…」そう思うと、風水を怖いと感じ、不安になるのも当然だと思います。

不安という感情に対し、脳は「不快」と判断します。すると、コルチゾールと呼ばれるストレスホルモンが分泌されます。「幸福度が低い」ということです。もし、あなたが風水という言葉に不安を感じているのであれば、風水で幸せになれません。是非、正しい風水の理解を深めて下さい。

ストレス住宅のリスク

脳がストレスを感じる住まいがあります。それは、氣の流れの悪い空間です。毎日の生活の中で脳が「不快」と情報を受け取り、コルチゾールを分泌する日々を送るリスクが出てきます。

「風水に本に書いてあったから」と、方位の吉凶だけで間取りを決めるのはご注意ください。生活動線の快適さを考えずに家を作ると、暮らし心地が悪くなります。一般的な建築でも、氣の流れを考えずに家が建てられることが多々あります。

脳はストレスを受け続けると、疲労します。不安、恐れ、心配により自己肯定感が低下すると、うつ病へと発展するリスクがあります。眠れない、寝ても疲れがとれない状況では、老化が進み、生活習慣病になるリスクもでてきます。

住まいから受けるストレスは注意が必要です。微細なストレスを自覚症状が無いまま、受け続けるからです。脳がストレスホルモンを慢性的に分泌するような環境では、心と体の健康が大きく失われていきます。家を建てるなら、「脳から幸福ホルモンが出る住まい」をつくりましょう。



Lily's Eyes 論理で説明できない再現性の高さ

「風水は非科学でしょうか」

「いいえ、風水が生まれた時代には、現代科学に対応するカテゴリーがなかっただけのことです」

大学院生時代、疑問が浮かぶ度、その問いを追求していました。真理を突き詰めるプロセスは、まるで宇宙を旅するかの如く、途方もない道のりだったことを記憶しています。科学の世界に身を置いたことで、むしろ、科学の限界を知りました。そんな時に出会ったのが、風水です。

住まいの整え方が五行論で解説され「これは面白い」と感じました。風水は、理屈をこねくり回せばもっともらしく解説できる一面を持っています。一方で、「理屈では説明できないけど、風水の考え方は宇宙レベルできっと正しい」と感じることもありました。風水理論は自然界の原理原則なので、現代科学では解明できないことも腑に落ちたのです。理論的に左脳で理解する世界と、感覚的に右脳で感じる世界の二面性が魅力でした。

風水を実践し始めると、様々な不思議なことが起こりました。「科学では全く解明できない…」しかし、風水スクールを立ち上げ、私が実践したことを生徒さんにも実践してもらおうと、本当に

同じことが起きるのです。「再現性はあるけど、理由がわからない」というのが最大の疑問でした。「ぎくしゃくしていた家族の仲が良くなる」「自己実現のために会社をやめて起業する」受講生の人生の変化を目の当たりにしながら、その理由がわからない日々が続きました。

「風水の実践で起きることを論理的に言語化したい」「風水術がなぜ変化をもたらすのか理由を知りたい」いつも自分の頭に、この問いをぶつけていました。すると、様々なところにヒントがありました。それは、風水の文献ではなく、脳科学、心理学、環境学、人間工学、哲学、宗教学、文化人類学、そして、コミュニケーション学などの学術分野でした。そう、様々な科学の分野の中にある、人々が安全に快適に暮らすための実践的・機能的な知恵が、風水だったのです。

宇宙の本質

一生学び続けることができる学問に出会う喜びこそ、人生最大のギフト